

# 平成 20 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

①事務事業名		担当	部課コード	120400	TEL	2998-9248
事業コード	児童生徒体力向上推進委員会交付金	担当部課	教育委員会教育総務部 生涯スポーツ課			
120401			グループ	学校体育		
補助開始年度		昭和	47	年度	→	終了予定年度
		平成		年度		

②事業の内容	根拠法令	スポーツ振興法							
	分野別計画・指針	所沢市スポーツ振興計画							
	関連・類似事業	新体力テスト事務							
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び 人・文化をはぐむまち	施策	2節 学校教育	中柱	5 健康な児童生徒の育成	小柱	(3) 体力の向上
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
	コード	3261		事務事業見直しの推進	コード		コード		
補助開始の背景	所沢市児童生徒の体力向上を図ることを目的とし導入された事業である。								
補助の目的	所沢市全体の児童生徒の体力向上を図るため、実態を調査分析したり、体力向上のための研修会等を企画運営するため。						団体への加盟数		
団体における実施事業の概要	・市内児童生徒の体力の現状を調査分析 ・泳げない児童対象に「水泳教室」、逆上がりができない児童対象に「逆上がり教室」、「親子で縄跳び教室」の実施 ※上記の活動を早稲田大学の先生や学生の協力を得て実施						1	単位 団体	

③経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	補助金支出額当初予算		198	198	198
	補助額決算 (見込み含む)		198	198	
	臨時職員賃金		人	人	
	正規職員人件費		0.06 人	0.11 人	1,033
	事業費合計		750	1,231	
	市民一人当たり(単位:円)		2.2	3.6	

④指	団体活動実績	項目名	親子で逆上がり教室	教室に参加した親子の人数	単位	人	H 18	105	H 19	194	H20見込み	150	将来目標	150
		親子で縄跳び教室	教室に参加した親子の人数	人	18	128	130	130						
	成果分析	逆上がり出来るようになった子どもの数	出来るようになった子どもの数 ÷ 参加人数	%	目標値	50	100							
			%	実績	37	90								
				%	達成率	74.0	90.0	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2		1				

⑤一次評価	補助金の有効性	評価項目	総合計画への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い	<input type="checkbox"/> ある程度貢献している	<input type="checkbox"/> 貢献度は低い	
		成果分析に基づく目的の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 達成度は高い	<input type="checkbox"/> ある程度達成している	<input type="checkbox"/> 達成度は低い		
		団体活動の自主性	<input checked="" type="checkbox"/> 自主性は高い	<input type="checkbox"/> ある程度自主的である	<input type="checkbox"/> 自主性は低い		
		事業費に占める補助金の割合	<input checked="" type="checkbox"/> 81%以上	<input type="checkbox"/> 61%~80%	<input type="checkbox"/> 41%~60%	<input type="checkbox"/> 21%~40%	<input type="checkbox"/> 20%以下
		活動内容及び会計処理の適切さ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 改善余地がある	<input type="checkbox"/> 改善の余地が大きい		
		今後の必要性	<input type="checkbox"/> 増大する	<input type="checkbox"/> 減少する	<input checked="" type="checkbox"/> 変わらない		
目標設定	H20	目標項目	小学校水泳指導の充実を図る	達成水準	今までの、1校2日間の指導では、十分な指導に至らない。今年度より1校3日間の指導2し、より充実した指導を図る。	時期	夏休み中の活動 7月~2月
			水泳教室、親子で鉄棒教室、親子で縄跳び教室で指導者の確保		各教室での指導者の情実を踏ることにより、児童へのより細やかな指導につなげる。		
H21予算の方向性		<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 終了	
上記評価理由(補助金の有効性及び予算の方向性)		所沢市児童生徒の体力の現状は、埼玉県との平均と比べ、下回っている項目が多い。しかしながら、所沢市の昨年度との比較では、少しずつではあるが向上傾向にある。今年度も小学校、中学校の先生方の指導法の研修、親子で運動に取り組む機械の提供、大学等の専門的な知識や技術を積極的に導入するなどし、児童生徒の体力の向上を図っていく方向である。					
評価日		平成20年5月15日	記入者職氏名		生涯スポーツ課長 中村藤司		

⑥二次評価	次年度見込まれる貢献度	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	評価理由	総合計画上位目標							<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価日	市長マニフェスト							<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業

⑦個別計画の方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し		計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ... 有り		計画コード	1115
	基本目標	1 子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします			
主要課題	1 子どもたちの知識・能力の育成				
施策の方向	1 豊かな心と健やかな身体の育成				